

2018年10月号へのご意見

日常の振り返りの共有からPDCAサイクルを回す

PDCAサイクルの重要性を認識していても、なかなか実践できずにいた。10月号の特集を読み、忙しさを言い訳にせず、生徒を後押しする意識を持ちながら、日常の中で行う小さな振り返りを、教師間で共有することから始めたいと思った。長崎県・私立海星高校 植田 隆

学校の基本を定めることの重要性を実感

本校でもランドデザインを作成し、現在、それに基づいたコモンルーブリックを作成中である。それが完成して、学校全体でPDCAサイクルの構築に取り組むことになる。10月号の特集を読み、取り組みの進みは遅いとしても、学校の基本をしっかり定めてPDCAサイクルを回していくことが重要だと感じた。

東京都立南多摩中等教育学校 徳武英人

目標を定めた上で教科横断の探究学習を実践

本校でも全校で課題研究発表を行っており、各学科

の専門性が発揮された刺激的な会となっている。ただ、「指導変革の軌跡」の北海道浦河高校の記事で紹介されていたように、中には調べ学習にとどまっている生徒もいるようである。学校教育目標と各学科、各教科・科目の目標を明確に定めた上で、学科・教科を横断した課題研究への支援を行いたい。

静岡県立御殿場高校 松山 陸

振り返りでは生徒との対話が必要

「改良！ 指導ツール ビフォーアフター」の記事を読み、学期と学年でリフレクションを分けて作成させるのは名案だと思った。生徒が自身の深い部分にまで思いを馳せながら、少しでも前に進めるようにしてやることは、本校のように生徒の進路が多様な学校ではなかなか大変だ。ツール提供者の福岡県立福岡高校の深江一美先生が言われていたように、生徒とともに言葉を探し続けることが必要だと感じた。

北海道北広島西高校 徳橋孝之

教育 ちょこトーク



テーマ 受験生に お勧めの験担ぎ

- 気に入った鉛筆削りを使う。試験会場にも自分の努力の証しとして持っていける。 栃木県
- 合格祈願のしおりを作り、毎日使う参考書などに挟んでおいて、意欲を継続させる。 兵庫県
- 一番使った教材を膝の上に置き、感謝を込めて「ありがとう」と言う。静岡県
- とんかつとおかかおにぎり（かつおのカツ）を食べて、受験に勝つ！ 岐阜県

『VIEW21』高校版 公式アカウント

LINE@

友だち募集中！

『VIEW21』高校版や教育に関連する最新情報をタイムリーにお届けします。お友だちの登録方法は、下の2次元バーコードを読み取っていただくか、LINEアプリの「友だち追加」>「ID検索」で「@view21」とご入力いただき、追加をお願いいたします。

ぜひ、お友だち登録をお願いいたします！
アカウント名：@view21



編集後記

今号の特集で取り上げさせていただいた広島県・私立広島女学院中学高校では、卒業生の北岡美佐さんの講演を取材しました。講演後、希望者を集めた質疑応答の時間があり、「海外進学のために取り組むべきことは何ですか」「インターネットがない時代に、どうやって情報を手に入れて、自分を動機づけましたか」など、在校生の質問に柔らかな雰囲気でお答えされる中、「私の担当だった先生の英語の授業が素晴らしかった。女学院での学びはきっと今後の力になる」といった発言がありました。自身の在学時代を踏まえ、後輩の今を肯定する励ましは、きっと何年か後、他者を励ます卒業生に通ずるのだと感じました。(野村)



VIEW21 高校版 2019 2月号

次号は 2月15日発行 (予定)

『VIEW21』高校版は年6回の発行です